

調査件名 試験年月日

試料番号 (深さ) 試験者

土質名称		試験の状態 ¹⁾			
飽和方法		供試体の作製方法 ²⁾			
試験条件	背圧 u_b	kN/m ²		土粒子の密度 ρ_s ³⁾	g/cm ³
	圧密応力 σ_c	kN/m ²		最小乾燥密度 ρ_{dmin} ³⁾	g/cm ³
	有効拘束圧 σ'_0	kN/m ²		最大乾燥密度 ρ_{dmax} ³⁾	g/cm ³
供試体 No.					
圧密前	高さ H_0	cm			
	直径 D_0	cm			
	乾燥密度 ρ_{d0} ³⁾	g/cm ³			
	間隙比 e_0 ³⁾				
	相対密度 D_{r0} ³⁾	%			
圧密後	体積変化量 ΔV_c	cm ³			
	軸変位量 ΔH_c	cm			
	体積 V_c	cm ³			
	高さ H_c	cm			
	断面積 A_c	cm ²			
	炉乾燥質量 m_s	g			
	乾燥密度 ρ_{dc}	g/cm ³			
	間隙比 e_c ³⁾				
	相対密度 D_{rc} ³⁾	%			
間隙圧係数 B	圧密前	セル圧変化 $\Delta\sigma$	kN/m ²		
		間隙水圧変化 Δu	kN/m ²		
		測定に要した時間	min		
		B 値			
圧密後	圧密	セル圧変化 $\Delta\sigma$	kN/m ²		
		間隙水圧変化 Δu_u	kN/m ²		
		Δu_ℓ	kN/m ²		
		測定に要した時間	min		
	B 値 ⁴⁾				

特記事項

- 1) 試料の採取方法, 試料の状態 (塊状, 凍結, ときほぐされた) 等を記載する。
- 2) トリミング法, 負圧法の種別, 凍結試料の場合は解凍方法等を記載する。
- 3) 必要に応じて記載する。
- 4) 圧密後 B 値 = $(\Delta u_u + \Delta u_\ell) / 2 \Delta\sigma$